



～バンダイこどもアンケートレポート Vol.47

**「お子様のお弁当、夕食づくりにかかる時間は？
お弁当づくりで困ること、大変なことは？」**

見た目の悩み：いろどり、詰め方、キャラクターの形

つくる悩み：おかずのマナー化、栄養のバランス

この調査は雑誌上で当社が行っている、アンケート付きプレゼント企画への回答をまとめたものです。保護者を対象としたこどもに関する設問で、月1回の調査を行っています。質問内容は玩具に限定することなく、広い視野からこどもたちの生活に密着した生の声をまとめ、現代のこどもたちの実態をバンダイ流に解きあかしていこうと考えています。

【調査概要】

調査方法：雑誌広告でのアンケート付プレゼント企画によりハガキで募集

実施時期：1999年2月

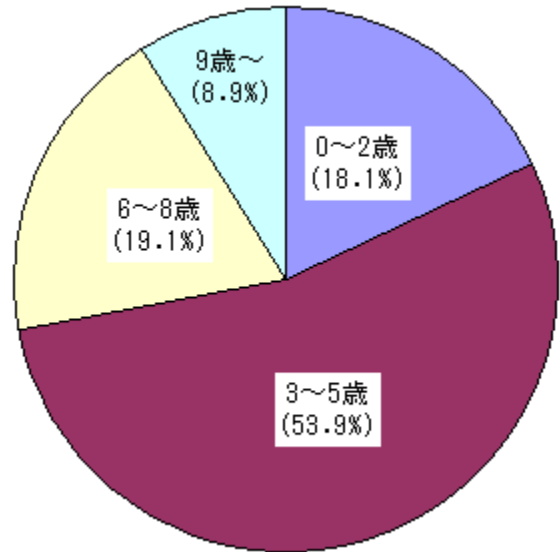
質問内容：お子様のお弁当、夕食づくりにかかる時間は？

お弁当づくりで困ること、大変なことは？

有効回答数：411人

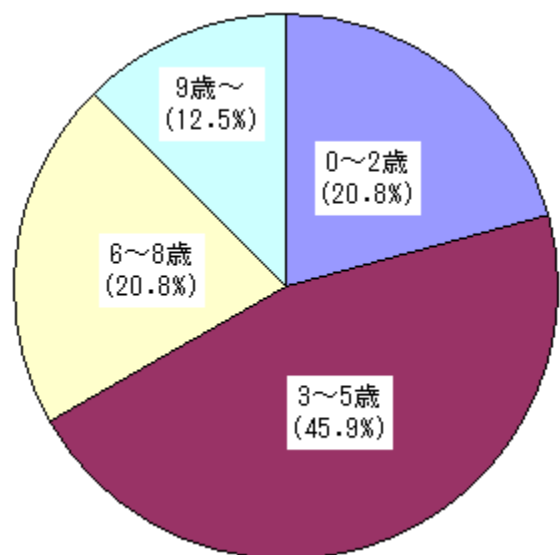
★こどもの年齢内訳★

男児	0～2歳	37人
	3～5歳	110人
	6～8歳	39人
	9歳～	18人
計		204人



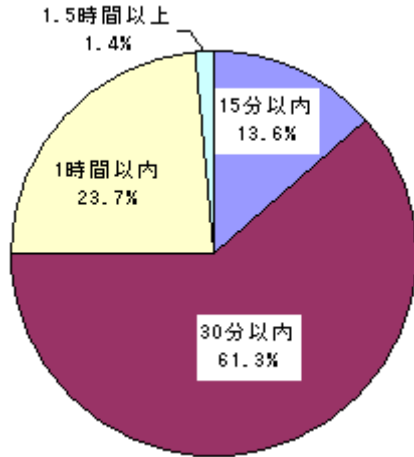
★こどもの年齢内訳★

女児	0～2歳	43人
	3～5歳	95人
	6～8歳	43人
	9歳～	26人
計		207人

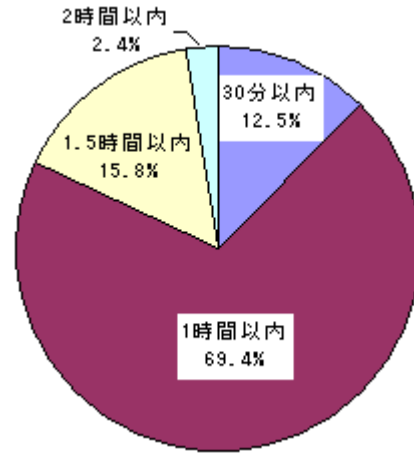


＜アンケート総合結果＞

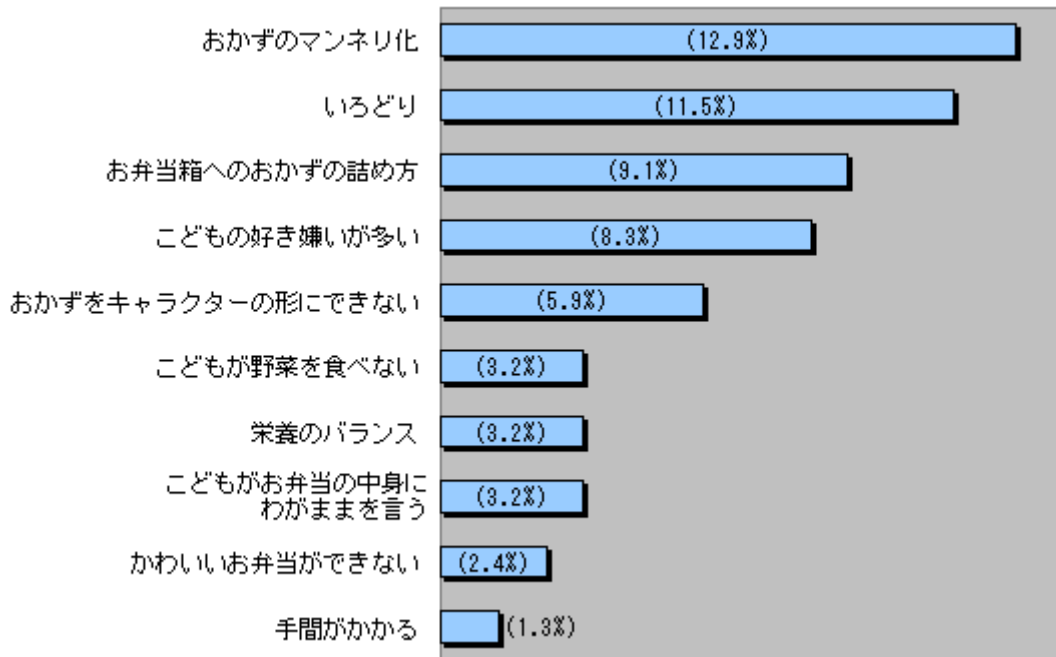
★こどものお弁当作りにかかる時間



★夕食作りにかかる時間



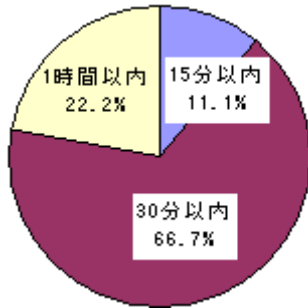
★こどものお弁当作りで困ること、大変なこと（複数回答含む）



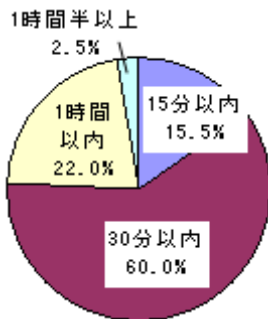
＜年齢別集計＞

★こどものお弁当作りにかかる時間

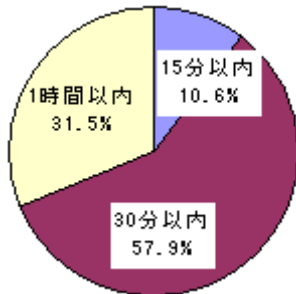
0～2歳 回答人数 63人



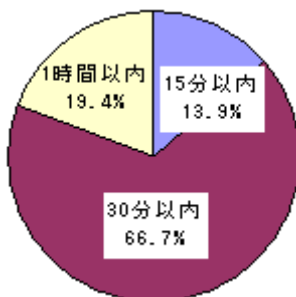
3～5歳 回答人数 200人



6～8歳 回答人数 76人

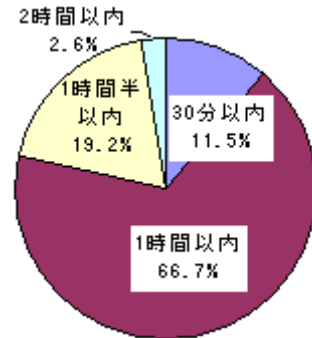


9歳以上 回答人数 36人

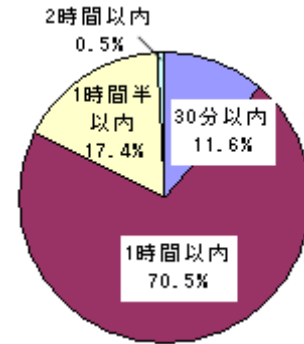


★夕食作りにかかる時間

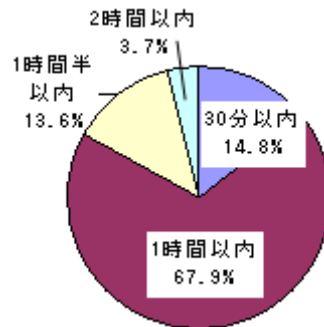
0～2歳 回答人数 78人



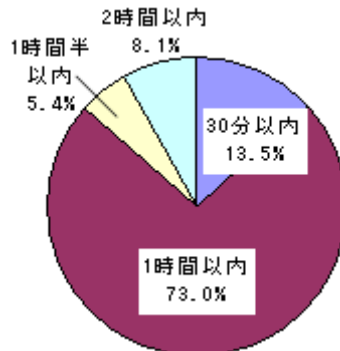
3～5歳 回答人数 190人



6～8歳 回答人数 81人



9歳以上 回答人数 37人



＜年齢層別結果（いずれも複数回答含む）＞

★男児 0～2 歳（回答数 37 件）

1	好き嫌いが多い	8.1%
	おかずをミニサイズにするのが大変	8.1%
3	弁当箱の詰め方	5.4%
	こどもが邪魔をする	5.4%
	おかずのマンネリ化	5.4%
	以下各 1 票	

☆女児 0～2 歳（回答数 43 件）

1	おかずのマンネリ化	14.0%
2	色彩リ	9.3%
3	かわいくできない	7.0%
	おかずをミニサイズにするのが大変	7.0%
5	弁当箱の詰め方	4.7%
	好き嫌いが多い	4.7%
	以下各 1 票	

★男児 3～5 歳（回答数 110 件）

1	色彩リ	10.0%
2	おかずをミニサイズにするのが大変	9.1%
3	おかずのマンネリ化	8.2%
4	おかずをキャラクターの形にできない	6.4%
5	野菜を食べさせたい	5.5%
6	手間がかかる	4.5%
	好き嫌いが多い	4.5%
8	弁当箱の詰め方	3.6%
	栄養のバランスが大変	3.6%
10	こどもがわがままを言う	2.7%

☆女児 3～5 歳（回答数 95 件）

1	弁当箱の詰め方	14.7%
	色彩リ	14.7%
3	好き嫌いが多い	12.6%
4	おかずのマンネリ化	10.5%
5	おかずをキャラクターの形にできない	7.4%
	こどもがわがままを言う	7.4%
7	おかずをミニサイズにするのが大変	6.3%
8	栄養のバランスが大変	5.3%
9	時間がない	4.2%
	かわいくできない	4.2%

★男児 6～8 歳（回答数 39 件）

1	野菜を食べさせたい	10.3%
	栄養のバランスが大変	10.3%
	おかずのマンネリ化	10.3%
4	色彩リ	7.7%
	おかずをキャラクターの形にできない	7.7%
6	弁当箱の詰め方	5.1%
	好き嫌いが多い	5.1%
	以下各 1 票	

☆女児 6～8 歳（回答数 43 件）

1	色彩リ	16.3%
	おかずのマンネリ化	16.3%
3	弁当箱の詰め方	11.6%
4	おかずをキャラクターの形にできない	9.3%
	好き嫌いが多い	9.3%
6	時間がない	4.7%
	かわいくできない	4.7%
	以下各 1 票	

★男児 9 歳以上（回答数 18 件）

1	おかずのマンネリ化	16.7%
	弁当の詰め方	16.7%
	以下各 1 票	

☆女児 9 歳以上（回答数 26 件）

1	おかずのマンネリ化	27.0%
2	色彩リ	11.5%
3	おかずをミニサイズにするのが大変	7.7%
	弁当箱の詰め方	7.7%
	好き嫌いが多い	7.7%
	以下各 1 票	

<アンケート結果より>

◆お弁当には30分 夕食には1時間

お弁当を作る時間に、こどもの男女差や年齢差は特になく、お弁当に30分、夕食に1時間くらいが平均となった。夕食の残りをお弁当に使うという回答は見られず、朝食を作るときに同時に作ってしまうという家庭が多いようだ。

◆お弁当を“作る”悩み、“見せる”悩み

お弁当を作る時に困ること、大変なことは2つに大別される。

ひとつがメニューや栄養バランスを考えたり、嫌いなものを工夫して食べさせるようにするなど「作る」面でのもの。他方は、いろどりを考えたり、キャラクターの形にしたり見た目のかわいいものにするなど「見せる」面のものだ。

幼稚園でこども同士がお弁当を見せ合ったり、こどもがキャラクターのお弁当をつくってくれるようリクエストすることから、お弁当の見た目で苦労している家庭が多いようだ。リクエストに応えるために、雑誌や本を見て一生懸命作っている家庭もあるが、本のとおり作るとフタが閉まらなかったり、せっかく作ってもこどもが弁当箱を横にしたり、おかずがふたにくっついたり…と悩みはつきないようだ。

こどもの口の大きさに合わせてミニサイズのおかずを作ったり、食べる量に合わせて詰めると弁当箱がスカスカになるため見た目を工夫したり、こどもの食べ物ならではの苦労もあった。

いろいろと苦労し工夫しているにもかかわらず、「お弁当づくりで困ること、大変なこと」の第1位は「おかずのマンネリ化」。このことは、一生懸命考え、真剣になってお弁当を作っていることの表れなのだろう。

※ このアンケートレポートに関して「子ども調査研究所」の渡部尚美さんから以下のコメントをいただいております。

■ こどものお弁当作り、夕食作りにかかる時間、お弁当作りで困ること・大変なこと

日々の暮らしで、多くの主婦が苦勞することは、お弁当を含む毎日の献立を考えることのようにです。カレーはこどもの好きなメニューですが、インパクトがあるのでそうそう続けるのも考えものですし、お父さんの昼食もカレーだった場合、家庭内が不穏な空気に包まれてしまうほどの重大事だったりするのです。

せっかく料理したのに、「ええ～、また〇〇なの～」と家族から不満を言われては、お母さんだってヤル気がしぼんでしまいます。だから、一カ月の献立表を月末に全部考えて家族に発表するお母さんまでいるのです。栄養や季節感、幼稚園や学校のイベントまで考慮して、献立表を冷蔵庫に貼っておくのだそうです。これを見て、お父さんが残業をしないで帰ってくる日が増えるといううれしいオマケまでついたそうです。

同じような食事のメニューが続くと不満に思えたり、テレビのチャンネルをひっきりなしに変えたり、100円均一ショップで衝動買いしたりといった、現代の人々の行動には、ある共通した傾向が見られます。それらは＜自分の外側＞が変化することによって、刺激を＜受け身＞的に味わおうとする傾向です。

一方で、こどもたちはその日にあったささいな出来事を、まるで新大陸でも発見したかのように饒舌に家族や友達に話します。それは、＜新しい自分＞に出会った興奮であり、＜自分の内側＞が変わったことを誰かに伝えたいということなのです。お腹がペコペコになるまで夢中で遊んで、その中で新しい自分と出会えれば、たとえ昨日と同じメニューでもバクバクおいしく食べられるものです。

＜自分の内側＞にドラマがあることを信じられる人は、こどもでも大人でも外側の変化に依存しないでイキイキと生きています。お母さんたちはお弁当や献立のマンネリについて悩むこともあるでしょうが、むしろ、自分や家族に、＜外側の変化に依存＞して生きようとする安易な傾向がないかを考えることが重要なのではないかと思います。